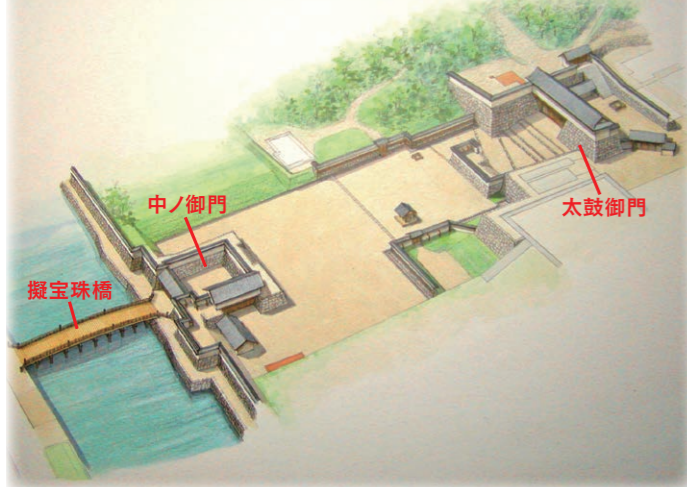


鳥取城大手登城路復元イメージ



江戸時代の城郭を再現 ～大手登城路復元整備計画～



▲江戸時代末期に撮影された大手登城路



▲9月29日(日)、鳥取三十二万石お城まつりに合わせて、大手登城路復元整備に伴う発掘調査の現地説明会が行われました。およそ100人が参加し、文化財専門員の解説を聞きながら、江戸時代の遺構や出土した遺物などを眺めていました。



▲市教育委員会は、毎年鳥取城フォーラムを開催し、大手登城路の復元整備の進捗について市民のみなさんに報告しています。今年は7月13日(土)に開催し、県内外から200人を超える人たちが来場しました。



▲内堀から見る秋の鳥取城跡



▲『二ノ丸・三階橋跡』から見る街並



▲太鼓御門から二ノ丸・天球丸へ向かう道中にはクランク状に配置された石垣が待ち受けます ※工事のため通り抜けできませんが、御台跡からご覧いただけます



▲今年3月に復元された『天球丸巻石垣前広場』。巻石垣と江戸時代の絵図などを基に石組水路なども整備されています ※周辺工事で立ち入りできませんが、天球丸からは常時ご覧いただけます

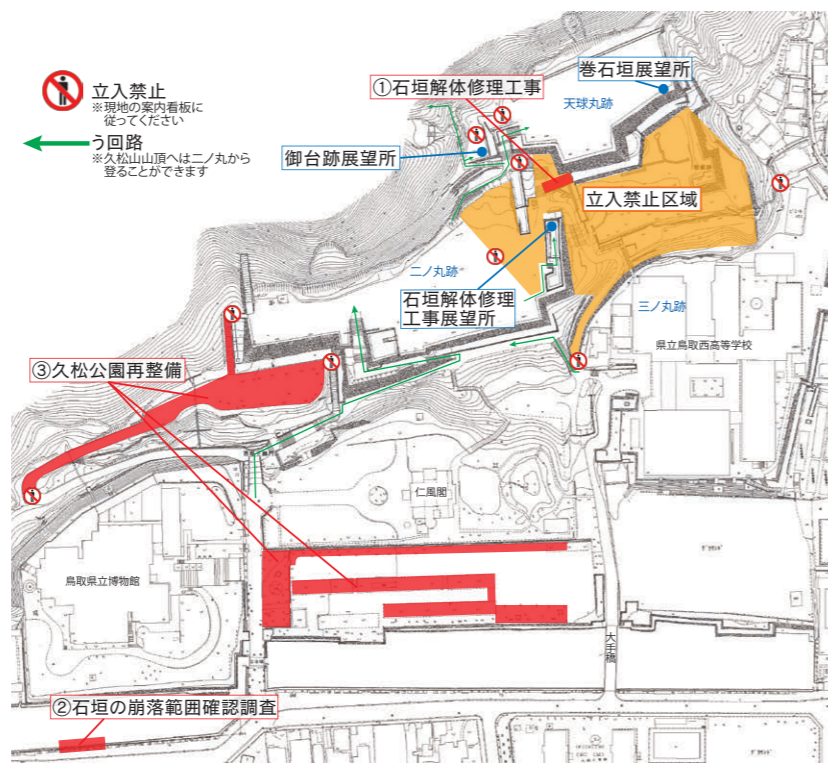
鳥取城跡内での工事のお知らせ

鳥取城跡内では、現在、石垣の保存修理や久松公園の再整備のための工事を実施しています。工事中は一部通行できない箇所があります。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。

【工事内容】

- ①石垣の解体修理 (～平成26年3月末)
崩落の恐れのある石垣を解体して積み直します。
- ②石垣の崩落範囲確認調査 (12月頃～平成26年3月末)
堀の水位を下げ、崩れた石垣の範囲を確認します。
- ③久松公園の再整備 (～12月中旬)
ベンチの更新や園路の整備を行います。

問 石垣の保存・修理工事に関して
第二庁舎文化財課 ☎0857-20-3359
久松公園の再整備に関して
本庁舎都市環境課 ☎0857-20-3273



の紅葉といっ
た季節の变化
に加え、山頂
から見る日の
出や夜景など
時間による変
化も必見です。
もう一つの
見所は石垣。
クランク状に
築かれた石垣
は、敵の侵入
を困難にしています。城に
攻め入る武士の気持ちにな
って城跡を巡るとその迫力
を一層感じられます。また、
『巻石垣』と呼ばれる球面状
の石垣が見られます。これは
既存の石垣を支えるように造
られており、耐震補強のよう
な役割を持っています。城郭
に用いられる事例は全国でも
他に例がなく、国内唯一の事
例とされます。

観光地としての活用を
視野に整備

お堀に架かる擬宝珠橋(現・
大手橋)から城内に至るルー
トは、『大手登城路』と呼ば
れる鳥取城のメインルートが

オススメの景色を募集中!

「久松山周辺撮影スポット情報」を募集
しています! まちの魅力が堪能できる最
高のビューポイントを教えてください。
※応募方法など、詳しくは市公式ホーム
ページをご覧ください。

問 本庁舎都市企画課
☎0857-20-3271



ありました。道
中には城の正面玄関
である『中ノ御門』
と、時刻を知らせ
る太鼓をならした
『太鼓御門』という
2つの重要な門が
あり、これまでの
調査によって、こ
れらの建物跡が良
く残っていること
が分かっています。

国史跡での建物の復元に
は、文化庁長官の許可が必
要です。また、『礎石や写真
絵図などの、建物の形が判
明する資料が残されているこ
と』などの条件をクリアしな
ければなりません。そこで、
市教育委員会では、『鳥取城
跡保存整備基本計画』を策定
し、城の骨格を示す正面玄関
である登城路の復元から着手
することとしています。現在
まで、地下に眠る遺構の確認
や絵図などの資料による研究
を繰り返してきました。
平成26年度からは、本格的な
工事が始まる予定で、平成30
年度内の主要建物復元完了を
めざしています。